

小月小学校だより

おづき



1 1 月 号

児童数：302人

TEL 282-0152

FAX 282-0306

令和2年10月23日発行

秋の深まりを待つ

小月小学校 村上 秀夫

朝の気温が15℃を切ったことから、「いよいよ秋の到来だ!!」と我が子に冬服を着させて家を送り出した保護者の方もみえることと思います。こういう気候の時期は、誰もが体調を崩しやすいので注意が必要となります。秋らしい涼しさが到来し、少しずつ体が慣れていくにはまだ少々の日数が必要です。さて、新型コロナウイルスをはじめ、インフルエンザにも細心の注意を払わなければならない時期となってきました。お子様を含めご家族の体調管理を切にお願いいたします。

食欲の秋です。健全な心身と豊かな人間性を育むためには、生涯にわたって健全な食生活を実施していくことが大切です。学校では、栄養教諭による授業を実施したり給食時間における食の必要性等について指導したりしています。



ご家庭でも、朝ご飯をしっかり食べさせたり、子どもたちと一緒に食事を作ったりするなど、食育に目を向けた声掛けやとりくみをお願いいたします。家族で食卓を囲み、箸の上げ下げや食事のマナーを食卓で教えることも、子どもたちの生き方につながっていく大切なしつけだと思います。一度付いた食習慣や健康に対する考え方は簡単に改善されません。だからこそ、チャンスを逃さず、指導していきたいものです。



思いやりの心を … 10月は『山口県いじめ防止・根絶強化月間』



【ありんこ集会にて（ジャンケンで勝負）】

このところ、「虐待」や「いじめ」等、子どもに関する痛ましい報道が跡を絶ちません。報道があるごとに、胸が締め付けられ、辛く悲しい気持ちになります。「虐待」や「いじめ」は、人権侵害です。人権とは、私たちが幸せに生きるための権利で、世界中の誰もがもっている権利です。私たちは、この権利を守る必要があります。

特に最近では、コロナウイルスに感染した人への誹謗中傷は決して見過ごすことができない内容です。人権が侵害されています。

本校では、9月16日(水)に全校一斉に『コロナウイルス感染症に関する差別やいじめを防ごう』という学級活動の授業を学年に応じて行いました。「正しく判断し、正しく行動しよう」という目的で、「思いやりの心をもとう」「もう一度、正しく予防をしよう」という指導のキーワードのもと実施しました。指導内容については各学級でお知らせしたとおりです。今後も、学校全体での取組を進めていきます。家庭におかれましても、お子様と話す機会をもつていただくと幸いです。

先日の「子ども見守りアンケート」へのご協力ありがとうございました。気になる回答には担任より必要に応じて電話等で確認させていただきましますので、ご了承ください。その他に、お子様の様子で気になること、心配なことがございましたら、遠慮なくすぐに学校にご相談ください。